

ハラスメントのないキャンパスに

STOP!



HARASSMENT

まずは身近な人に相談を！



岐阜聖徳学園大学
岐阜聖徳学園大学短期大学部

岐阜聖徳学園大学ハラスメント防止対策委員会

ハラスメントかな?と思ったら

ハラスメント相談窓口

ハラスメントを見た! 受けた!

最初に気をつけたいこと

- ・自分の思い、気持ちを相手に伝える
- ・信頼できる人に相談する
- ・相談窓口を利用する

ハラスメントかどうかわからなくてもまず相談しましょう！

「5W1H」を記録する

When | Where | Who | What | Why | How
いつ | どこで | 誰が | 何を | なぜ | どのように

ハラスメント事案に対しては、
記録を残しておくと相談・申立ての際に役立ちます。

秘密は厳守いたします



相談者の秘密は厳守されます。また、あなたから相談を受けた教職員や相談員・委員会があなたの許可無く望まない措置をとることはありません。安心してご相談ください。

相談の流れ・手順

相談者

相談申込

相談窓口

各キャンパスに相談員がいます。
面談のほかにも手紙・電話・電子メール等で受け付けます。



報告



ハラスメント防止対策委員会

調査・救済・緊急調整・助言などを行います。

設置

↑
報告

↓
↑
緊急
調整依頼
報告

調停委員会 または 調査委員会

↑
所属長

CONSULTATION



各キャンパスに相談員がいますので、
以下のハラスメント防止対策ウェブサイトから
連絡先等を確認の上、相談してください。

<http://www.shotoku.ac.jp/student-life/harassment/>

岐阜聖徳学園大学ハラスメント防止対策委員会



Gifu Shotoku Gakuen

学校法人聖徳学園*(以下「本学園」という。)では、基本的人権尊重の精神にのっとり、本学園の園児、児童、生徒、学生(研究生、留学生、科目等履修生等、本学園において学ぶあらゆる立場の者を含む。)、役員、専任教職員、非常勤講師、嘱託事務職員、非常勤職員、派遣職員、委託契約職員等が、ハラスメントのない快適な環境において、教育、研究、就学、就業等の権利を保障するため、ハラスメント全般の防止啓発に取り組んでいます。

[※本学園には、岐阜聖徳学園大学、岐阜聖徳学園大学短期大学部、その他の設置学校及び法人本部を含む]

STOP! HARASSMENT

教育、研究、就学及び就業等でなされる人権侵害のことです。この中には、セクシュアル・ハラスメント、妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント、アカデミック・ハラスメント、パワーハラスメント、その他のハラスメントが含まれます。

セクシュアル・ハラスメント

相手の望まない性的な言動により、当該相手に対し、苦痛若しくは不快感を与え、又は不利益な処遇を与える行為をいいます。

妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント

妊娠・出産等又は妊娠・出産・育児等に関する制度や措置の利用に関する言動により、相手に苦痛又は不快感を与え、修学・就業環境を害する行為をいいます。

アカデミック・ハラスメント

教育・研究活動上、指導的又は優越的な立場にある者が、指導上許容されない言動により、その指導を受ける者に対し、苦痛若しくは不快感を与え、又は教育・研究活動上の関係において不利益な処遇を与える行為をいいます。

パワー・ハラスメント

学生生活上、優越的立場にある者が、その優位な立場や権限を利用して、優越的立場ないものに対し、苦痛若しくは不快感を与え、又は学生生活上の関係において不利益な処遇を与える行為をいいます。

その他ハラスメント

(例:モラル・ハラスメント、アルコール・ハラスメント等)

不適切な言動により、相手に苦痛若しくは不快感を与え、又はその他の不利益を与える行為をいいます。

- 「女のくせに」「男らしくない」などと、性差別的な発言をする。
- 必要もなく、体を触ったり、性的な話題を持ち出したりする。
- 電話やメール等で頻繁に食事やデートに誘う。
- 正当な理由なく、何かにつけて「単位を与えない」「指導しない」と言う。
- 授業中に「お前は馬鹿だ」と言う。また、必要もなく人前で叱責する。
- 正当な理由なく、就職活動を禁止する。
- 妊娠して育児休業等を考えている人に「仕事を辞めないの?」と言う。
- 男性が育児休業を申し出た際に「男のくせに」と言う。
- ネット上に名指しで、誹謗中傷の書き込みをする。
- 飲酒を強要(一気飲みなど)する。

この他にも様々なハラスメントがあります。
あなたが不快感、嫌悪感等を感じたなら
それはハラスメントかもしれません。

迷わず相談しましょう。